



防災教育学習「大川村こども防災キャンプin大川小」

大川村立大川小中学校 令和7年6月6日(金) 10:25~14:45



開催報告

6月6日(金)に大川村立大川小中学校で、防災教育学習「こども防災キャンプ」を開催しました。学習には、大川小中学校の児童の皆さんとご家族、地域の方々の約80人が参加し、当日の様子は、6月20日付け高知新聞の中のこども新聞読もっかのページに掲載されました。

《体験ブース》

「降雨体験装置大粒くん小粒ちゃん」で180mm/hの降雨体験

「土石流3Dシアター」で土石流を疑似体験

「土砂災害警戒区域確認体験」でタブレットを使って土砂災害の危険箇所の確認方法を学習

「ロープワーク体験」では、もやい結びや防災結びを体験

《学習ブース》

「土砂災害学習」と「津波映像学習」では過去の災害から得た教訓と災害への備えを学習



こども防災キャンプの概要

こども防災キャンプは、集中豪雨による土砂災害や、今後高い確率で起こるとされている南海トラフ地震などについて、こども達が家族や地域の方と一緒に、楽しみながらいざという時の対応方法を学び、自分の安全を自分で守る力を身につけることを目的としています。

また、地域の方々と一緒に学ぶことで、自分や家族だけでなく地域の身近な人たちと協力して命を守ることの重要性について考えてもらうことで、災害に必要な防災意識を育み、地域の防災力の向上につなげます。



ロープワーク



降雨体験



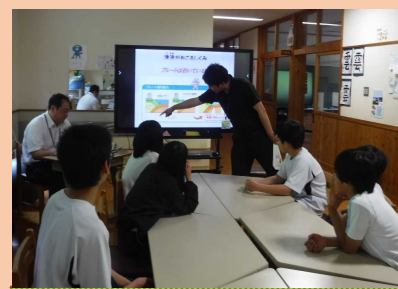
土石流3Dシアター



土砂災害警戒区域確認体験



土砂災害学習



津波映像学習

